

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信／海外／資産複合
信託期間	2018年6月14日まで（2013年8月29日設定）
運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	メキシコのソブリン債券（国債、政府保証債等をいいます。）およびメキシコの金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式
運用方法	メキシコのソブリン債券およびメキシコの金融商品取引所上場株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。 ・債券および株式への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	毎年6月14日（休業日の場合は翌営業日とします。）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額は、元本超過額または経費控除後の配当等収益のいずれが多い額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間、投資態度等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないこともあります。）

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

運用報告書（全体版）

メキシコ債券&株式ファンド 2013-08



第4期（決算日：2017年6月14日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「メキシコ債券&株式ファンド2013-08」は、去る6月14日に第4期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034
(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)
お客様のお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額					受益者 受戻り	株式 組入比率	株式 先物比率	債券 組入比率	債券 先物比率	元本 残存率
	(分配落)	税金 分配	み 騰	期 騰	中 騰						
(設定日) 2013年8月29日	円 10,000	—	—	—	—	% —	% —	% —	% —	% —	% 100.0
1期(2014年6月16日)	11,403	0	1,403	14.0	17.5	22.1	—	75.5	—	11.6	
2期(2015年6月15日)	12,026	0	623	5.5	11.3	22.2	—	75.6	—	4.6	
3期(2016年6月14日)	8,698	0	△3,328	△27.7	△4.7	21.5	—	76.5	—	3.2	
4期(2017年6月14日)	9,722	0	1,024	11.8	△0.7	22.1	—	74.3	—	2.5	

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		株 組入 比率	株 先物 比率	債 組入 比率	債 先物 比率
	騰 落	騰 落 率				
(期首) 2016年6月14日	円 8,698	% —	% 21.5	% —	% 76.5	% —
6月末	8,665	△0.4	21.4	—	76.8	—
7月末	8,614	△1.0	22.0	—	76.0	—
8月末	8,616	△0.9	22.3	—	76.5	—
9月末	8,129	△6.5	22.2	—	76.0	—
10月末	8,726	0.3	22.4	—	75.9	—
11月末	8,440	△3.0	21.3	—	75.7	—
12月末	8,730	0.4	21.6	—	77.3	—
2017年1月末	8,567	△1.5	22.1	—	77.2	—
2月末	8,874	2.0	21.8	—	76.0	—
3月末	9,504	9.3	22.1	—	74.9	—
4月末	9,319	7.1	22.4	—	75.0	—
5月末	9,449	8.6	22.5	—	75.3	—
(期末) 2017年6月14日	9,722	11.8	22.1	—	74.3	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第4期：2016/6/15～2017/6/14)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ11.8%の上昇となりました。



基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・メキシコ中央銀行が通貨防衛やインフレ抑制などの観点から複数回に渡って政策金利を引き上げたことなどからメキシコ・ペソ高/円安が進行し、基準価額の上昇要因となりました。
- ・世界的な新興国株式の上昇や、メキシコ・ペソの対米ドルでの下げ止まりなどを背景にメキシコ株式が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
- ・メキシコ中央銀行の利上げなどから国債利回りは上昇したものの、利息収入を得られたことが、基準価額の上昇要因となりました。

投資環境について

利回りの推移



・現地日付ベースで記載しております。

株式市況の推移



・現地日付ベースで記載しております。

※ボルサ指数はメキシコ証券取引所（BMV）が所有する登録商標であり、ライセンス契約を通じて三菱UFJ国際投信による一定の目的のための使用が許諾されています。BMVは、商品の保有者もしくは第三者に対し、指数構成銘柄の価格変動、指数の算出および公表の中断、誤謬等について、一切の責任を負いません。BMVは、いかなる利益および期待利益の損失、オペレーションコストの増加、営業権の喪失、商品の売買から生じた損失、および必然的、偶発的、間接的、懲罰的または特別な損害について、たとえBMVがそれらの損害の発生する可能性についての情報を得ていたとしても、一切の責任を負いません。

（第4期：2016/6/15～2017/6/14）

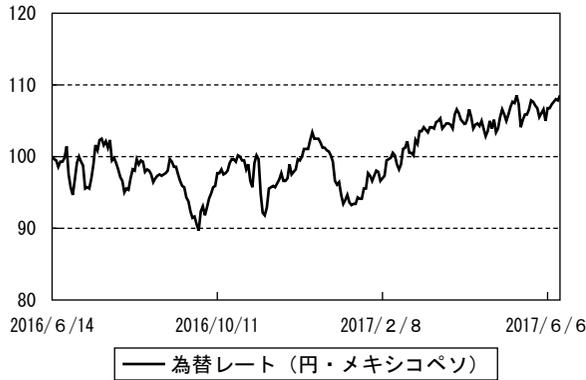
◎債券市況

・2016年11月に米国大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、同氏が北米自由貿易協定（NAFTA）の再交渉を公約としていたことからメキシコ経済への懸念が高まり、メキシコ国債利回りは大幅に上昇しました。その後も、メキシコ中央銀行が物価上昇抑制のために政策金利を引き上げたことなどから利回りは上昇傾向で推移しました。

◎株式市況

・トランプ氏の勝利によってメキシコ経済を巡る不透明感が広がったことや通貨ペソの下落などが嫌気され2016年11月には株価は急落しました。しかし、その後はトランプ政権の政策執行能力への疑念が高まったことや、同大統領がメキシコ・カナダの首脳とNAFTAを停止しないことで合意したことなどが好感されて堅調となり、期間を通してみると株価は上昇しました。

為替市況の推移
(期首を100として指数化)



◎為替市況

- ・2016年9月以降にトランプ氏の支持率が上昇するにつれてメキシコ・ペソは軟調となり、11月の米大統領選での同氏の勝利や2017年1月のメキシコで事業を展開する企業への批判などから下落傾向となりました。2月以降はメキシコ中央銀行の度重なる利上げやトランプ米大統領の政策への過度な不安感の後退などから堅調となり、期間を通してみるとメキシコ・ペソ高/円安となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

- ・メキシコのソブリン債券（国債、政府保証債などをいいます。）およびメキシコの金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式を主要投資対象としました。
- ・債券への投資については、メキシコのソブリン債券に投資し、メキシコ・ペソベースでの安定した収益の確保をめざして運用を行いました。
- ・株式への投資については、メキシコ・ペソベースでの投資成果がボルサ指数に連動することを目標として運用を行いました。
- ・外貨建資産については、対円での為替ヘッジは行いませんでした。
- ・期末においては、ほぼ全ての信託財産をメキシコ・ペソに投資し、債券組入比率は74.3%、株式組入比率は22.1%としました。
- ・期末において債券部分は、信託期限などを考慮し、メキシコ国債（クーポン4.75%、2018年6月14日償還）の1銘柄に投資しています。同国債の格付は期中に変更はなく、A格となっています。
※格付は、Moody'sとS&Pの格付のうち、上位の格付をS&Pの表示方法で表記しています。（出所：Bloomberg）
- ・期末において株式部分は、ボルサ指数を構成する銘柄を同指数の時価総額構成比率から算出される株数に応じて組み入れを行いました。
- ・前記の結果、メキシコ中央銀行が通貨防衛やインフレ抑制などの観点から複数回に渡って政策金利を引き上げたことなどからメキシコ・ペソ高/円安が進行し、基準価額は期首に比べ上昇しました。

（ご参考）

債券部分の特性値

	期首 (2016年6月14日)	期末 (2017年6月14日)
平均終利	4.8%	7.1%
平均直利	4.8%	4.9%
デュレーション	1.9	0.9

- ・平均終利（複利最終利回り）とは、償還日までの利子とその再投資収益および償還差損益も考慮した利回り（年率）をいいます。
- ・平均直利（直接利回り）とは、受取利息収入部分にのみ着目した利回り。債券価格に対する受取利息の割合（年率）をいいます。
- ・デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

(ご参考)

株式業種別組入比率

期首 (2016年6月14日)

	業種	比率
1	生活必需品	7.1%
2	金融	3.3%
3	素材	3.2%
4	資本財・サービス	2.7%
5	一般消費財・サービス	2.5%
6	電気通信サービス	2.3%
7	公益事業	0.1%
8	ヘルスケア	0.1%

期末 (2017年6月14日)

	業種	比率
1	生活必需品	6.6%
2	素材	3.8%
3	金融	3.7%
4	資本財・サービス	2.9%
5	電気通信サービス	2.6%
6	一般消費財・サービス	2.1%
7	公益事業	0.2%
8	ヘルスケア	0.1%

- ・比率は、当ファンドの純資産総額に対する割合です。
- ・業種は、GICS (世界産業分類基準) によるものです。Global Industry Classification Standard ("GICS") は、MSCI Inc. とS&P (Standard & Poor's) が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc. およびS&Pに帰属します。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間、投資態度等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益 (留保益) につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配金】

決算期	1万口当たり分配金 (税込み)
第4期	0円

今後の運用方針

◎今後の運用方針

- ・メキシコのソブリン債券 (国債、政府保証債などをいいます。) およびメキシコの金融商品取引所上場 (これに準ずるものを含みます。) 株式に投資を行います。
- ・債券への投資については、メキシコのソブリン債券に投資し、メキシコ・ペソベースでの安定した収益の確保をめざします。
- ・株式への投資については、メキシコ・ペソベースでの投資成果がボルサ指数に連動することを目標とします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年6月15日～2017年6月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	91	1.029	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
（ 投 信 会 社 ）	(43)	(0.487)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(43)	(0.487)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(5)	(0.054)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.022	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（ 株 式 ）	(2)	(0.022)	
(c) そ の 他 費 用	51	0.580	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(50)	(0.566)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.011)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.003)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	144	1.631	
期中の平均基準価額は、8,802円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年6月15日～2017年6月14日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	メキシコ	百株 171 (25)	千メキシコペソ 594 (△ 5)	百株 1,333	千メキシコペソ 4,585

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 380	千メキシコペソ 11,938

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○株式売買比率

(2016年6月15日～2017年6月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	28,700千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	77,373千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.37

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年6月15日～2017年6月14日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 101	百万円 89	% 88.1

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2017年6月14日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(メキシコ)	百株	百株	千メキシコペソ	千円	
ALFA S.A.B.-A	198	146	395	2,412	資本財
GRUPO CARSO SAB DE CV-SER A1	18	19	147	897	資本財
AMERICA MOVIL SAB DE C-SER L	1,409	1,005	1,453	8,864	電気通信サービス
KIMBERLY-CLARK DE MEXICO-A	80	59	228	1,392	家庭用品・パーソナル用品
WALMART DE MEXICO SAB DE CV	289	215	884	5,392	食品・生活必需品小売り
CEMEX SAB-CPO	773	597	998	6,092	素材
GRUPO TELEvisa SAB-SER CPO	135	100	890	5,433	メディア
GRUPO BIMBO SAB- SERIES A	65	48	221	1,350	食品・飲料・タバコ
INDUSTRIAS CH S.A.B.-SER B	8	—	—	—	素材
GRUPO FINANCIERO BANORTE-O	138	102	1,125	6,863	銀行
FOMENTO ECONOMICO MEXICA-UBD	119	89	1,525	9,303	食品・飲料・タバコ
INDUSTRIAS PENOLES SAB DE CV	5	4	169	1,036	素材
MEXICHEM SAB DE CV-*	52	43	213	1,299	素材
COCA-COLA FEMSA SAB-SER L	27	22	330	2,013	食品・飲料・タバコ
GRUPO MEXICO SAB DE CV-SER B	237	144	718	4,384	素材
GRUPO FINANCIERO INBURSA-O	92	68	215	1,314	銀行
GRUPO AEROPORT DEL PACIFIC-B	22	17	323	1,976	運輸
GRUPO ELEKTRA SAB DE CV	5	2	246	1,506	銀行
ARCA CONTINENTAL SAB DE CV	19	18	242	1,479	食品・飲料・タバコ
GENERA SAB DE CV	59	40	116	712	各種金融
EL PUERTO DE LIVERPOOL-C1	10	8	113	692	小売
GRUPO FIN SANTANDER-B	101	75	261	1,597	銀行
ALPEK SA DE CV	—	17	37	231	素材
GRUPO AEROPORT DEL SURESTE-B	11	8	305	1,864	運輸
OHL MEXICO SAB DE CV	43	32	73	445	運輸
GENOMMA LAB INTERNACIONAL-B	41	28	64	392	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PROMOTORA Y OPERADORA DE INF	10	7	154	942	運輸
GRUMA S.A.B.-B	11	8	212	1,295	食品・飲料・タバコ
GRUPO LALA SAB DE CV	34	25	83	507	食品・飲料・タバコ
ALSEA SAB DE CV	28	21	145	890	消費者サービス
BOLSA MEXICANA DE VALORES SA	—	17	52	318	各種金融
BANREGIO GRUPO FINANCIERO SA	5	4	42	257	銀行
INFRAESTRUCTURA ENERGETICA N	13	13	119	728	公益事業
GRUPO SIMEC S.A.-SER B	4	—	—	—	素材
GRUPO AEROPORTUARIO DEL CENT	12	12	121	740	運輸
TELESITES SAB DE CV	69	—	—	—	電気通信サービス
LA COMER SAB DE CV	25	—	—	—	食品・生活必需品小売り
NEMAK SAB DE CV	44	25	46	282	自動車・自動車部品
CONTROLADORA VUELA CIA DE-A	—	36	92	563	運輸
合 計	株 数	金 額	株 数	金 額	
	4,214	3,077	12,372	75,474	
銘 柄 数 < 比 率 >	36	35	—	<22.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
メキシコ	千メキシコペソ 42,610	千メキシコペソ 41,660	千円 254,127	% 74.3	% -	% -	% -	% 74.3
合 計	42,610	41,660	254,127	74.3	-	-	-	74.3

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末						
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
メキシコ	%	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円			
国債証券	4.75	MEXICAN BONO 180614	4.75	42,610	41,660	254,127	2018/6/14
合 計				254,127			

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2017年6月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 75,474	% 22.0
公社債	254,127	74.0
コール・ローン等、その他	14,019	4.0
投資信託財産総額	343,620	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(336,306千円)の投資信託財産総額(343,620千円)に対する比率は97.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1メキシコペソ=6.10円		
---------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年6月14日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	343,620,198
コール・ローン等	7,867,496
株式(評価額)	75,474,187
公社債(評価額)	254,127,360
未収配当金	28,747
未収利息	6,120,211
前払費用	2,197
(B) 負債	1,725,878
未払信託報酬	1,707,947
未払利息	13
その他未払費用	17,918
(C) 純資産総額(A-B)	341,894,320
元本	351,685,208
次期繰越損益金	△ 9,790,888
(D) 受益権総口数	351,685,208口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,722円

<注記事項>

- ①設定年月日 2013年8月29日
 設定元本額 14,003,263,082円
 期首元本額 458,566,109円
 元本残存率 2.5%

また、1口当たり純資産額は、期末0.9722円です。

- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は9,790,888円です。

- ③計算期間末における当ファンドの配当等収益額(16,086,344円)から経費(5,670,788円)を控除した額(10,415,556円)に、期末の受益権口数(351,685,208口)を乗じて期中の平均受益権口数(400,583,566口)で除することにより分配可能額は9,144,151円(1万口当たり260円)ですが、当期に分配した金額はありません。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ(<http://www.am.mufg.jp/>)をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%(法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。))の税率が適用されます。

○損益の状況 (2016年6月15日～2017年6月14日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	16,086,344
受取配当金	1,558,768
受取利息	14,208,329
その他収益金	321,724
支払利息	△ 2,477
(B) 有価証券売買損益	26,462,606
売買益	30,172,100
売買損	△ 3,709,494
(C) 有価証券評価差損益	△ 2,226,900
(D) 信託報酬等	△ 5,670,788
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	34,651,262
(F) 前期繰越損益金	△59,708,148
(G) 解約差損益金	15,265,998
(H) 計(E+F+G)	△ 9,790,888
(I) 収益分配金	0
次期繰越損益金(H+I)	△ 9,790,888

(注) (D) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。